

事務連絡
令和3年8月11日

各市町村教育委員会教育長
各小中学校長
各県立学校長
各教育事務所長 } 殿

沖縄県教育委員会
教育長 金城 弘昌
(公印省略)

水難事故防止に関する注意喚起について

日頃より安全教育の充実にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

昨日、浦添市で中学生が川で遊泳中に溺れ、命を落とす痛ましい事故がありました。7月にも名護市の市民ビーチで中高生4名が、沖に流され消防に救助される事故も発生しています。他にも、遊泳禁止区などでの遊泳や飛び込みがあるとの報告が多数あります。

これから暑い時期が続くため、各地域でも同様の事例が想定されます。各学校におきましては、児童生徒へ水難事故防止の注意喚起をお願いいたします。

各市町村教育委員会におかれましては、上記のことについて、貴所管の小中学校へ周知していただきますようお願いいたします。

各教育事務所においては、この件に関してご承知おき下さい。

【問い合わせ先】

保健体育課 学校安全・給食班
(小・中学校) 岡田 圭司
(県立学校) 前原 巧
TEL: 866-2726
FAX: 862-0472

【生徒、保護者の皆様へ】
海でのレジャー事故に注意しましょう

❗ 危険な行為はやめましょう

『度胸試し』で防波堤や橋から飛び込むことは大変危険です。
時には速い流れが発生する箇所もあります。
波が高い日や、風が強い日も海には近づかないようにしましょう。

【事故事例】

友人と橋から飛び込む遊びをしていたところ、潮流により漂流し
その後救助された。2人は打撲による怪我を負った。

❗ リーフ波（引き波）に注意しましょう

岩と岩の切れ目は沖へ向かう速い流れが発生
する可能性があります。

【事故事例】

リーフ近くで遊泳中、沖合に流され
その後、発見されたが死亡が確認された。

❗ 自己救命策を確保しましょう

▶ 浮力の確保

ライフジャケットなどが有効的です



▶ 連絡手段の確保

携帯電話やスマートフォンで
連絡手段を確保しましょう



▶ 海のもしもは118番

リーフカレントに注意!

リーフカレント発生原因
波がリーフ内に打ち込んでいくとき

流出
リーフ内の水かさが増し、海水はリーフの切れ目から沖に流れ出す

回避方法
リーフから沖へ泳ぎ、沖から岸へ泳ぎ戻す

海上保安庁



第十一管区海上保安本部